

ドライアイス ブラスト洗浄システム

ドライアイス粒を高速噴射して油汚れや塗料を除去

細かく粉碎したドライアイス粒をプラスト材（投射材）として高速噴射し対象物に衝突させることで、異物を高精度に除去・洗浄する装置システムです。

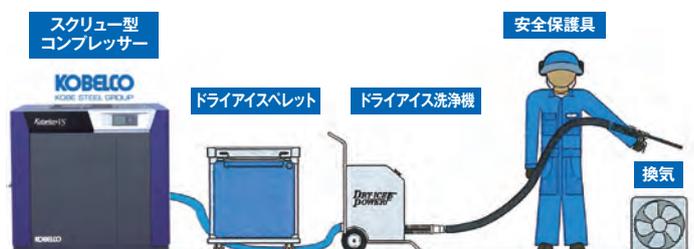
対象物の表面に傷や変形痕を付けにくく、対象物の大掛かりな分解・組み立てが不要なほか、対象物が高温状態でも温度降下を待たずに処理することができます。

また、洗浄に使用したドライアイスは昇華（気化）して空气中に拡散するため、プラスト廃棄物が発生しません。



工場エアをご用意ください。
適応コンプレッサ提供も可能です。

ドライアイスペレットを安価に
安定供給します。



GT-110

GT-310E

■ ドライアイス洗浄の特徴

- 1 **洗浄後の二次処理の手間が不要**
ドライアイスは気化してなくなります。
- 2 **キズが付きにくい**
パウダー化して洗浄（ドライアイスのモース硬度は2）
- 3 **付着汚れの剥離性効果が高い**
高圧水、サンドブラスト、ブラッシングより高剥離
- 4 **洗浄スピードが速い**
生産効率がアップし、人件費の削減が出来ます。
- 5 **環境影響への評価が高い**
3K問題解消、高圧水洗浄・溶剤洗浄の代替えとして。

ドライアイスの特性を利用した 洗浄システム

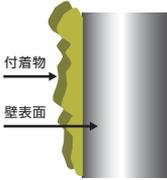
洗浄原理 ドライアイスの特性による剥離作用

- ドライアイスは、**超低温の -79°C** です。付着物に吹き掛けると一気に冷やされるため、熱収縮により、クラック（隙間）が発生！
- ドライアイスは、**固体から気体へと昇華**します。
クラックの中に次から次へとドライアイスが送り込まれ、母材に当たった瞬間に固体から気体へ昇華し750倍に体積膨張する事により絶大な剥離効果が期待！



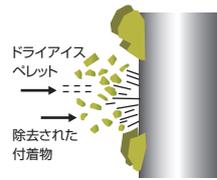
洗浄前

洗浄対象物（母材）に油汚れや塗料などの異物が付着する。



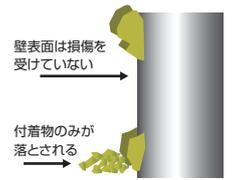
洗浄中

ドライアイスプラストの衝突により、対象物が熱収縮（サーマルショック）し剥離しやすくなる。さらに衝突の物理的作用とともに、ドライアイスの昇華により体積膨張し、汚れを剥離する。



洗浄後

ドライアイスは気体（炭酸ガス）へと昇華し、剥離後は付着物だけが残る。



洗浄例

●ゴム金型に付着したゴム加硫



●プラスチック射出成形機に付着した炭化物



●鋳造金型に付着した油と錆び



仕様

品名	GT-110	GT-310E
ペレット洗浄能力	○	◎
パウダー洗浄能力	△(オプション設定)	◎
ドライアイスタンク容量	13 kg	11 kg
ドライアイス消費量(調整可)	0 ~ 60 kg/h	0 ~ 108 kg/h
本体重量	39 kg	73 kg
作動空気圧力	0.1 ~ 1.0 MPa	0.1 ~ 1.6 MPa
圧縮空気消費量	1.5 ~ 4.5 m ³ /分	1.0 ~ 8.5 m ³ /分
電源	不要	AC100 V
推奨圧縮機	Emeraude オイルフリー式 FE200ADⅢ-5/6	
	Kobelion 油冷式 SG235ADⅢ-15 + 圧縮空気用フィルタ	

※ ドライアイス、圧縮機、フィルタの提供も可能ですので、お問合せください。